



# うさぎ組だより 12月



尚徳福祉会 とちょう保育園



舞い散る枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じるようになりました。子どもたちは、体力もついてきて、寒さにも負けずお友だちと一緒に、この時期ならではの遊びを楽しんだり、楽しく走り回ったりして過ごしています。今月も、風邪や感染症などに十分気を付けながら、元気いっぱい過ごしていきたいと思います。

## うさぎ組さんのお散歩

11月は秋晴れで過ごしやすい気候の日が多く、戸外遊びを思いきり楽しんだうさぎ組さんです！むっくりくまさんやあぶくたったなどみんなで丸くなって歌を歌いながら、くまや鬼になりきって伝承遊びを楽しんでいます♪

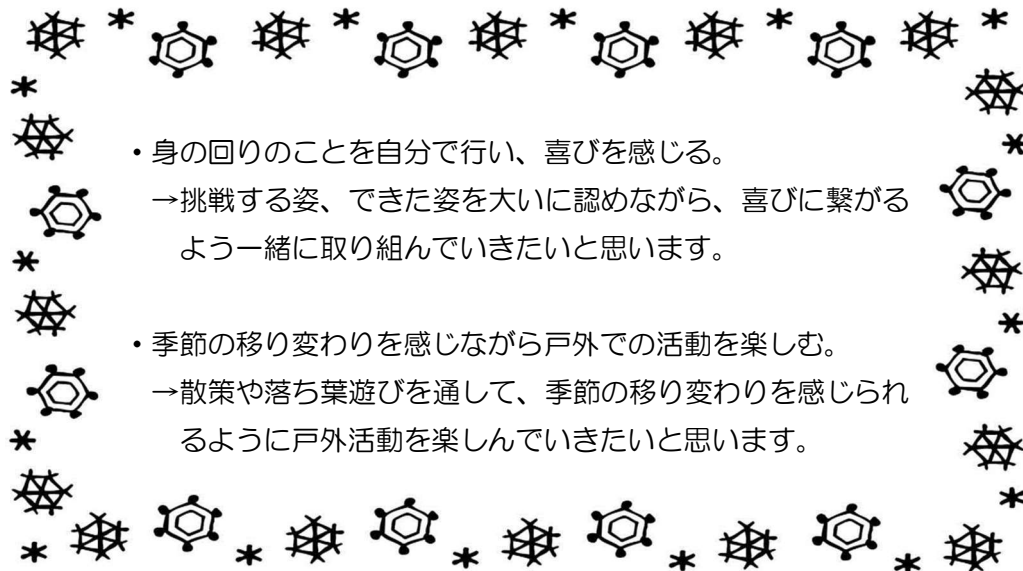
むっくりくまさんは、聞き間違えから「ゆっくりくまさん」に歌詞が変身してしまう場面があり、可愛らしく毎回くすっと笑ってしまいます。

あぶくたったは、少し長めで難しい歌詞ですが、遊んでいるうちにいつの間にか覚えている子どもたちもいて「もう覚えたの！」と驚かされています！また、少しずつセリフの掛け合いもできるようになってきました！

最近、影踏みも全力で楽しんでいます。「先生、僕（私）の影踏んでいいよ！」「先生の影みつけた！！」と保育士と子どもたちの影の踏み合いっこが始まります。お日様があるところには影があって。お日様のないところには影ができないということを理解している子どもも多く、木や物陰に隠れて「見て！影がなくなっちゃったよー！」と原理を上手く利用しながら楽しむ姿に感心します！

楽しい遊びに対する吸収力が素晴らしく、子どもたちの「またやりたい！」の聲がとても嬉しいです♪

## 12月の保育目標



- 身の回りのことを自分で言い、喜びを感じる。  
→挑戦する姿、できた姿を大いに認めながら、喜びに繋がるよう一緒に取り組んでいきたいと思います。
- 季節の移り変わりを感じながら戸外での活動を楽しむ。  
→散策や落ち葉遊びを通して、季節の移り変わりを感じられるように戸外活動を楽しんでいきたいと思います。

うさぎ組では、保護者の方に朝セットしていただいたお着替えを一人一人個別のカゴに移しています。お散歩から帰ってくると、自分のマークが付いたカゴを持ってお着替えに取り組んでいます！進級当初に比べ、スムーズに着脱できるようにもなり「自分で！」と取り組んだり「できるよ！」と見せてくれたり、積極的な姿も増えてきました。

今後お子さまの洋服をご用意していただく際に、子どもたちが**自分で着脱しやすい、柔らかい素材のもの、伸縮性素材のもの、少しゆとりがある**ものをポイントに選んでいただけたらと思います。子どもたち一人一人と向き合い「できた！！」の喜びを共有していけたらなと思っております！

先月は、お忙しいなか保育参観・面談、保育士体験にお越しいただき、ありがとうございました。今後ともお子さまの成長と一緒に見守って行けたらと考えています。よろしく申し上げます。